

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：富山県
農業委員会名：立山町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	普通畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	3,350	60	－	－	－	3,410
経営耕地面積	2,975	49	42	7	0	3,024
遊休農地面積	35	9	9	0	0	44
農地台帳面積	3,484	58	58	0	0	3,542

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)	
総農家数	1,188	農業就業者数	1,189	認定農業者	111
自給的農家数	285	女性	581	基本構想水準到達者	16
販売農家数	903	40代以下	21	認定新規就農者	3
主業農家数	88	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	0
準主業農家数	221			集落営農経営	1
副業的農家数	594			特定農業団体	0
※ 農林業センサスに基づいて記入。				集落営農組織	1

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5 年 7 月 19 日

	農業委員		
	定数	実数	
		旧	新
農業委員数	14	14	14
認定農業者	－	9	6
認定農業者に準ずる者	－	2	3
女性	－	2	1
40代以下	－	0	0
中立委員	－	1	1

定数	定数	実数		地区数
		旧	新	
農地利用最適化推進委員	10	10	9	10

※現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3,410ha	1,953ha	57.3%
課 題	貸付を希望する農家が増加しているが、担い手の高齢化や後継者の不足により受け手との調整に苦慮している。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
2,000ha	1,953ha	7.4ha	97.7%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	6月・10月 円滑な権利移動ができるように、広報誌やリーフレット等を活用し、農業経営本本強化法による権利設定の制度・方法を周知する。 6月・8月 農地中間管理事業も活用しながら、農業委員会による利用集積に向けた掘り起こし活動を実施する。 10～12月 担い手への利用集積に向けたあつ旋活動を実施する。
活動実績	・通年 リーフレット等を活用し、利用権設定の制度・方法の周知に努めた。 ・通年 農業委員による掘り起こし活動を実施した。 ・12月11日～13日 農業委員、農地利用最適化推進委員による利用権設定相談会を実施した。 ・冬期間 担い手へ利用集積に向けあつ旋活動を実施した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を達成することが出来たが、今後もと継続的に努力する。
活動に対する評価	活動計画にもとづき取り組みに努めた。今後とも、着実に取組みを継続し達成に努める。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	2経営体	1経営体	3経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積
	1.3ha	9.6ha	0.3ha
課 題	新規参入者の相談はありますが、農業機械購入等についての購入費が負担となっているケースがある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1経営体	3経営体	300%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1ha	0.3ha	30%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員及び事務局への相談があった場合の連絡体制を強化し、新規参入者を確保する。
活動実績	3経営体が新規に営農を開始した。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を達成することが出来たが、今後もと継続的に努力する。
活動に対する評価	活動計画にもとづき取り組みに努めた。今後とも、着実に取り組みを継続し達成に努める。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	3,410ha	23.2ha	0.7%
課 題	遊休農地の発生防止に努める。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
1ha	0.0ha	0.0%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	24人		8月～9月	10月～11月
		調査方法	農業委員による農地パトロールを実施。		
	農地の利用意向調査	調査実施時期:11月			
	その他の活動	新たな耕作放棄地が発生していないか現状の確認を実施。			
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		24人	8月～10月	10月～11月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期 8月～11月	調査結果取りまとめ時期	12月～3月	
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条	
		調査数:152筆	調査数: 筆	調査数: 筆	
		調査面積:17.8ha	調査面積: ha	調査面積: ha	
	その他の活動	農業委員による日常的なパトロールを実施。			

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	達成率が0%であり、目標を達成することが出来なかった。
活動に対する評価	不整形田等の条件不利農地が多く、遊休農地を解消することは困難であるが、農地パトロール等により、発生を抑制。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	3,410ha	1.1ha
課 題	違反転用を判断するために、建設課(建築確認申請)との連携を強化する。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
1.1ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農業委員による日頃の巡回や農地パトロール時に確認を実施する。
活動実績	農業委員による巡回、農地パトロール時に確認した。
活動に対する評価	今後とも情報収集に努め、発見した場合は迅速に対応する。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:20件、うち許可20件及び不許可0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	記載内容を確認し、複数の農業委員及び事務職員で現地調査を実施している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき、議案ごとに審査している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	20件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載のうえ、閲覧に供することで公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から30日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数:32件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	記載内容を確認し、複数の農業委員及び事務職員で現地調査を実施している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	案件ごとに農業委員による現地調査結果を報告し、総合的に判断をしている。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載のうえ、閲覧に供することで公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から40日	処理期間(平均)	40日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		38法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		36法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		3法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		2法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		1法人
	提出しなかった理由	不明	
	対応方針	今後も提出するよう促す。	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容	
貸借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 427件	公表時期 令和2年12月
		情報の提供方法: 広報及び農業委員会事務局で開示	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 1,188件	取りまとめ時期 令和3年2月
		情報の提供方法: 申出があった場合に提供	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 3,484ha	
		データ更新: 随時更新	
		公表:	
	是正措置		

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 なし 〈対処内容〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 なし 〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

窓口での閲覧

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している